

科 目 名	野菜	単 位 数	2 単位	学 科 ・ 学 年	生活総合 科 2 年																																												
使用教科書	野菜	実教出版	副 教 材 等	プリント																																													
学 習 目 標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うなど通して、野菜の生産と経営に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)野菜の生産と経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 (2)野菜の生産と経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 (3)野菜の生産と経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。																																																
学 習 評 価	○ 次の三つの観点に基づき、学習内容のまとまり（定期考査までを学習のひとまとまり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括する。 <table border="1"> <tr> <td>①知識・技能</td><td colspan="5">野菜の生産と経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけている。</td></tr> <tr> <td>②思考力・判断力・表現力</td><td colspan="5">野菜の生産と経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身につけている。</td></tr> <tr> <td>③主体的に学習に取り組む態度</td><td colspan="5">野菜の生産と経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養おうとしている。</td></tr> <tr> <td rowspan="5">  </td><td>評価方法\観点</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td></td></tr> <tr> <td>学習状況観察</td><td>◎</td><td>○</td><td>○</td><td>自己評価の実施</td></tr> <tr> <td>プリント教材</td><td>○</td><td>○</td><td>◎</td><td>復習プリント</td></tr> <tr> <td>レポート</td><td>◎</td><td>○</td><td>◎</td><td>学期に一回提出</td></tr> <tr> <td>ペーパーテスト</td><td>◎</td><td>◎</td><td>◎</td><td>確認テスト・定期考査</td></tr> </table> ※表中の◎は観点の中でより重視するところです。					①知識・技能	野菜の生産と経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけている。					②思考力・判断力・表現力	野菜の生産と経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身につけている。					③主体的に学習に取り組む態度	野菜の生産と経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養おうとしている。						評価方法\観点	①	②	③		学習状況観察	◎	○	○	自己評価の実施	プリント教材	○	○	◎	復習プリント	レポート	◎	○	◎	学期に一回提出	ペーパーテスト	◎	◎	◎	確認テスト・定期考査
①知識・技能	野菜の生産と経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけている。																																																
②思考力・判断力・表現力	野菜の生産と経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身につけている。																																																
③主体的に学習に取り組む態度	野菜の生産と経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養おうとしている。																																																
	評価方法\観点	①	②	③																																													
	学習状況観察	◎	○	○	自己評価の実施																																												
	プリント教材	○	○	◎	復習プリント																																												
	レポート	◎	○	◎	学期に一回提出																																												
	ペーパーテスト	◎	◎	◎	確認テスト・定期考査																																												
履 修 上 の 注 意	- 野菜栽培の基礎的な知識を身に付け、科目「総合実習」における実技理論も含めて学んでいく科目です。 - タブレットを使って、動画を視聴したり調べ学習を行います。																																																

学期	月	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 (評 価 方 法)
1 学 期	4	1 章 野菜の種類と生産 1 野菜の種類と食品としての利用 1 野菜の種類と利用 2 野菜の分類 3 フードシステムについて	7	・野菜の種類と園芸学的分類、植物学的分類、利用部位による分類について学び、野菜を体系的に理解します。 ・野菜生産の全国動向を学習した後、高知県の動向を学習します。 ・ほ場で栽培している野菜の生育観察をします。 ・植物の生理学、生態学について図を交えながら詳しく学びます。	【学習状況観察】 【自己評価】 【ワークシート】 【1 学期中間考査】 【小テスト】 【レポート】
		2 野菜の生産と消費の動き 1 消費の動向 2 生産と供給の動向 3 野菜生産と自然環境	7		
	5	中間考査 第2章 野菜の生育特性と栽培環境の調節技術	1		
	6	1 野菜の生育と生理 1 野菜の生育 2 種子と発芽 3 光合成のしくみ	7		
		7 期末考査	1		
	7				
2 学 期	9	2 野菜の栽培環境と生育調整 1 光環境とその調節 2 温度環境とその調節 3 湿度環境とその調節 4 風・ガス環境とその調節 5 地下部の環境とその調節	8		【学習状況観察】 【自己評価】 【ワークシート】 【2 学期中間考査】 【小テスト】 【レポート】
		6 合理的作付けと輪作	2		
	10	中間考査	1		
	11	3 人工環境における栽培技術 1 露地栽培 2 施設を利用した栽培 3 養液栽培 4 植物工場	7		
		3 章 野菜の育苗 1 育苗の目的と方法 2 育苗技術の実際と応用 1 床土とその作り方 2 種まきと育苗管理 3 接ぎ木	2 6		
	12	期末考査	1		
3 学 期	12	4 セル成型苗とその利用 5 バイオテクノロジーによる苗の育成・利用	1 2		【学習状況観察】 【自己評価】 【ワークシート】 【学年末考査】 【小テスト】 【発表】 【レポート】
		第4章 果実を利用する野菜の栽培 イチゴ	8		
	1				
	2	タマネギ	8		
	3	学年末考査	1		
		合計時間数	70		